

ノートパソコン等の推奨仕様について

本学では、レポートや論文、プレゼンテーション資料の作成、履修登録など、パソコンとインターネットを活用する機会が増えます。また、各種ソフトウェアに習熟することは、今後の社会では不可欠となります。これらを踏まえ、本学では、ノートパソコン等を持参して学修する、BYOD(Bring Your Own Device)を推奨しています。

※購入を検討されている方は、以下の内容を確認の上ご検討ください。

- 下記「推奨仕様」は、購入を検討されている方の目安となっておりますが、**購入を予定されている製品や、現在所有しているノートパソコン・タブレット等が「推奨仕様」を満たしていない場合でも、改めて購入し直す必要はありません。**
- なお、本学学生は、**在学中に限り、Officeソフト (Microsoft365)を無償で利用することができます。(5台の端末まで同時利用 (サインイン) 可能)**そのため、Officeソフトが予めインストールされていない製品を選ぶと安価に購入可能です。インストールされている製品でも問題ありません。

推奨仕様

形状	ノート型PCやタブレット型PCなど、持ち運びが可能であること。
重量	軽量かつ薄型であること。常時持ち運ぶのであれば1.3kg以下がお勧め
OS	Micorosoft Windows 11以降
CPU	PASSMARK 7,000点以上 (文書作成・リモート授業が問題なくできる程度のもの) (Intel製 Core i5/i7 12世代以上、AMD製 同等)
メモリ	8GB以上
内部記憶装置	SSD 256GB 以上
バッテリー駆動時間	12時間以上 (カタログ値)
無線LAN	IEEE 802.11 a/g/n/ac/ax のいずれかに対応
キーボード	ハードウェアキーボードが利用可能であること。(レポート作成などのため)
カメラ・マイク	カメラ、マイクが利用できること

※ 光学式ドライブ(CD/DVD/BD)は、内蔵型の場合、重量が重くなるので、必要であれば外付けをお勧めします。

※ キャンパス内には充電しながら利用できる場所も一部ありますが、自宅等で充電するようにしてください。

※ 自宅や下宿等でインターネット環境を利用する場合は、インターネット接続契約を結ぶ必要があります。スマートフォン等の携帯電話のテザリング機能を用いてインターネット接続することも可能ですが、データ通信契約容量に制限があるため注意が必要です。遠隔授業の場合、数百メガバイトを消費する場合もあるため、データ通信契約容量に制限のないインターネット接続を用意することを推奨します。